

## 記者席ノート

◇…通常国会の召集に合わせ、和装振興議員連盟（会長・伊吹文明衆院議員）に所属する衆参両院議員が22日、和服姿で登院、意気込みを新たに示した。

県選出議員で和装をまとったのは、いずれも自民の鈴木憲和衆院議員（県2区）と加藤鮎子衆院議員（県3区）、大沼瑞穂参院議員（県選挙区）の3人。天皇陛下を迎えた開会式に臨んだ後、国会内で同議連の記念写真に納まった。

米沢織の羽織はかまを身に着けた鈴木氏は「幅広い意見を反映できる自民党にした」と決意を表明した。加藤氏は「地域の不安の解消と、地方創生を形にすることに力を入れていく」ときっぱり。



厚生労働政務官を務める大沼氏は「地方の課題を法案や制度に盛り込めるよう頑張る」と抱負を語った。